

患者中心の最新インプラント治療

～日常的に遭遇し易いケースを中心に～

インプラント治療はGBRとサイナスリフト等の術式が確立されたことで、ほとんどの症例に対応できるようになり、予知性も高まりました。今後、患者に優しい「患者中心のインプラント治療」を実践していくためには、単独歯欠損から多数歯欠損、そして無歯顎に至るさまざまな症例に対して、インプラントの埋入ポジションを慎重に検討する必要があります。今回の講演では、インプラント臨床において日常的に遭遇し易いケースを中心に、患者の外科的侵襲及び精神的負担を軽減し、治療期間も短縮できる患者に優しい「患者中心のインプラント治療」を最新の手法を交えながらご紹介していきます。

患者中心のインプラント治療と医院活性化を求めて

座長



林 揚春 先生

Field Implant Dentistry Institute
日本顎咬合学会副理事長
日本大学客員教授
シンマーデンタル公認インストラクター

コンサルテーションと審美インプラント治療



榊 恭範 先生

北九州歯学研究会会員
日本審美歯科協会会員
日本顎咬合学会指導医
日本臨床歯周病学会指導医

ソケットリフトテクニックを用いた 上顎へのアプローチの勘所



末竹 和彦 先生

日本歯科医療管理学会会員
日本顎咬合学会会員
日本歯内療法学会会員
シンマーデンタル公認インストラクター

MIとは何だろうか？パラダイムシフト&チャレンジ



佐藤 孝弘 先生

新潟 SJCD 会長
ITI フェロー
OJ 理事
日本補綴歯科学会専門医

ピエゾエレクトリックデバイスとCGFを用いた MIインプラントサージェリー



富樫 宏明 先生

日本口腔外科学会会員
日本顎咬合学会会員
ICOI 国際インプラント学会認定医

●開催日時 平成23年8月21日(日) 10:00~17:00

●会場 株式会社ヨシダ 九州支店 4F 講演会場
福岡市中央区大手門 3-2-5 TEL.092-715-1435

●定員 60名 (定員になり次第締め切らせていただきます。)

